

岐阜西中学校保護者の皆様

岐阜市立岐阜西中学校
校長 村田 明治

学校生活アンケート（12月実施）の結果と今後の学校の取組について

向春の候、岐阜西中学校保護者の皆様におかれましては、お健やかにお過ごしのことと存じます。平素は、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

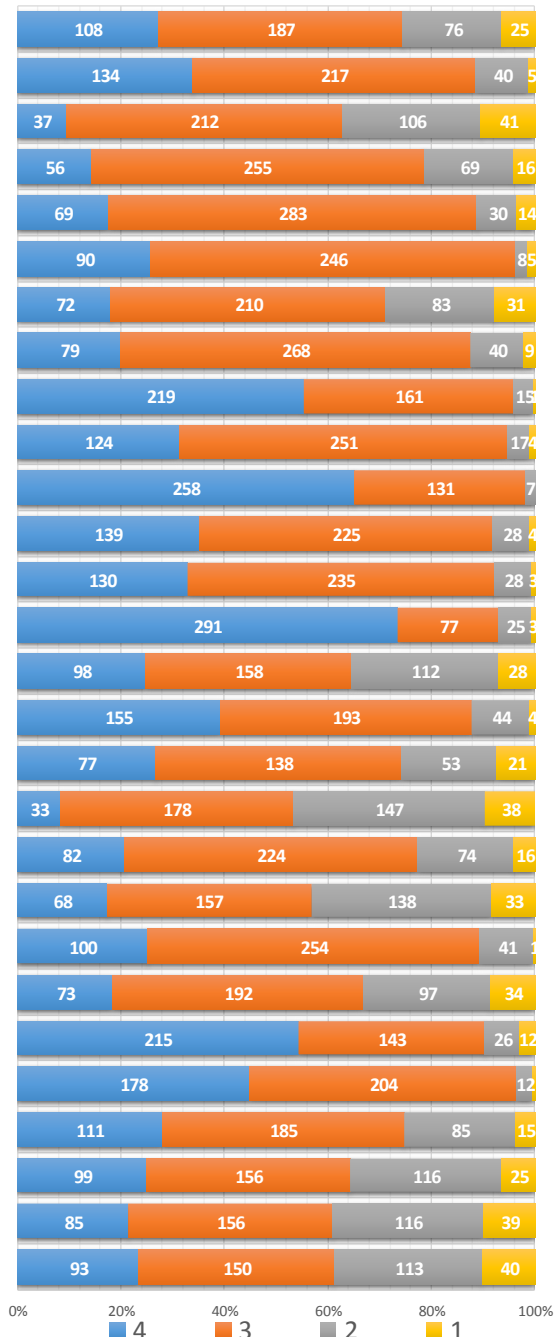
12月に実施しました保護者アンケートについて、結果と今後の学校の対応を以下のとおり、まとめましたのでお知らせします。よりよい学校づくりに向けて、職員一同、年度の後半も精一杯取り組んでまいります。今後も、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

記

学校生活アンケート(保護者)結果

岐阜西中学校 令和3年12月実施

No	評価項目の内容	R3.12	R3.7	R2.12
1	お父さんは、「学校に行くのは楽しい」と言っている。	2.95	3.00	3.04
2	先生は、頑張ったことを認めたりほめたりしてくれる。	3.21	3.23	3.16
3	お子さんは、「学校の授業はよく分かる」と言っている。	2.62	2.71	2.67
4	学校は、生徒の頑張りや学校の様子などを通信やHPなどで伝えている。	2.89	2.85	3.05
5	学校は、いじめ未然防止、早期発見・早期対応に力を入れ、申し出や相談には素速く対応している。	3.03	3.06	3.02
6	校内が、美しく整えられている。	3.21	3.23	3.31
7	家庭で、宿題だけでなく自分で計画を立てて勉強をするように動いている。	2.82	2.81	2.90
8	家庭で、ものごとを最後までやり遂げさせようとしている。	3.05	3.03	3.06
9	家庭で、命を大切にしよう話している。	3.51	3.47	3.47
10	家庭で、お子さんの悩み事や相談事を話せるようにしている。	3.25	3.22	3.27
11	家庭で、「いじめは絶対にいけない」と話している。	3.63	3.60	3.65
12	家庭で、人が傷つかない温かい言動をするように働きかけている。	3.26	3.22	3.25
13	家庭で、きまりを守って生活するように話している。	3.24	3.22	3.25
14	家庭で、朝食をとって登校できるようにしている。	3.66	3.73	3.71
15	家庭で、夜更かしをせず、決まった時刻に起きられるようにしている。	2.82	2.94	2.89
16	家庭で、地域の方への挨拶をするように動いている。	3.26	3.25	3.28
17	家庭で、スマホ利用の家庭のルールをつくっている。(持たせてない家庭は無記入で)	2.94	2.95	2.96
18	家族で、地震や災害時の行動について話し合っている。	2.52	2.55	2.62
19	家庭で、お子さんの将来の夢について、一緒に語ることがある。	2.94	2.98	3.08
20	家庭で、お子さんに本を読む様に動いている。	2.66	2.72	2.69
21	家庭で、お子さんが自分自身を好きでいられるように接している。	3.14	3.13	3.11
22	お父さんは、岐阜市から貸与されたタブレットを活用して、調べ学習や課題に取り組んでいる。	2.77	2.71	2.83
23	お父さんは、岐阜西中学校タブレット利用のルールを守って、タブレットを活用している。	3.42	3.39	3.40
24	学校は、新型コロナウイルス感染症防止のための措置を講じている。	3.41	3.37	3.25
25	お子さんには、コロナ禍による精神的な影響がある。	2.99	3.03	3.06
26	お子さんには、コロナ禍による体力や体調に関する影響がある。	2.83	3.00	3.29
27	お子さんには、コロナ禍により学力の定着に影響がある。	2.72	2.94	2.83
28	お子さんには、コロナ禍により生活習慣への影響がある。	2.75	2.93	3.04



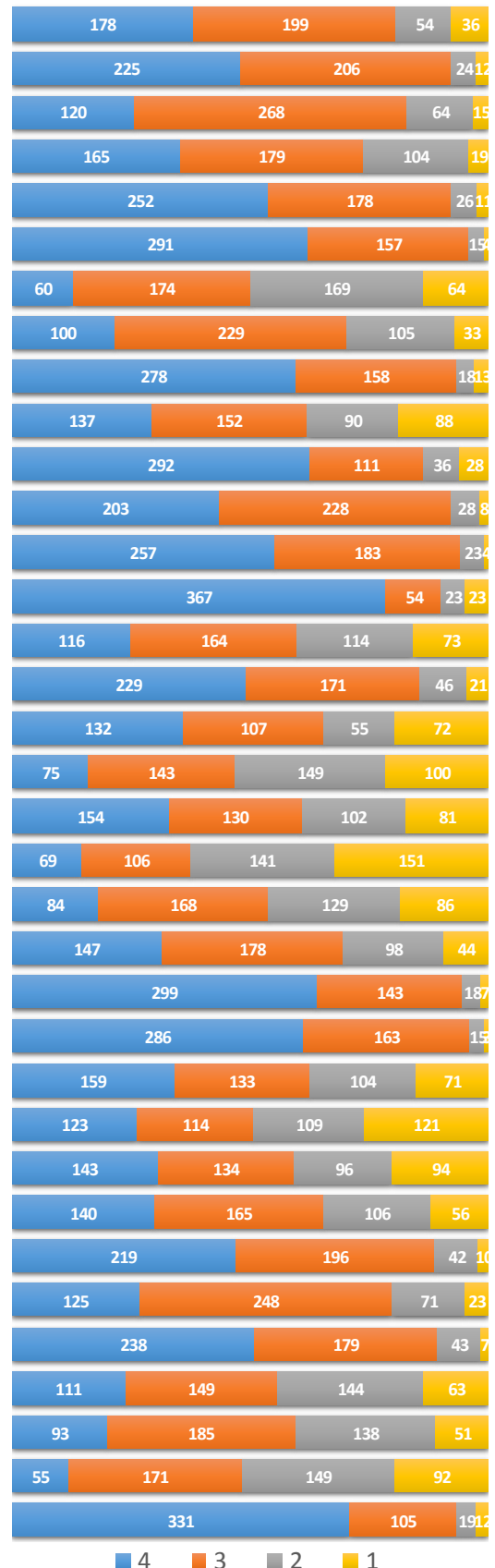
1~24:4.あてはまる 3.どちらかというとあてはまる 2.どちらかというとあてはまらない 1.あてはまらない
25~28:4.あてはまらない 3.どちらかというとあてはまらない 2.どちらかというとあてはまる 1.あてはまる

学校生活アンケート(生徒)結果

岐阜西中学校

令和3年12月実施

No	評価項目の内容	R3.12	R3.7	R2.12
1	学校に行くのは楽しい。	3.11	3.18	3.17
2	先生は、頑張ったことを認めたりほめたりしてくれる。	3.38	3.44	3.33
3	学校の授業はよく分かる。	3.06	3.16	3.14
4	学校からの配付物を家の人にしっかりと渡している。	3.05	3.05	3.08
5	困ったことを相談したら、先生はすぐに動いてくれる。	3.44	3.48	3.34
6	学校がきれいになるよう、掃除に取り組んでいる。	3.57	3.58	3.63
7	家では宿題だけでなく、自分で計画を立てて勉強をしている。	2.49	2.58	2.66
8	難しいことでも、あきらめないで挑戦している。	2.85	2.88	2.98
9	命を大切にしよう心がけた生活を送っている。	3.50	3.53	3.55
10	悩み事を家族に相談している。	2.72	2.85	2.86
11	家族から「いじめは絶対にいけない」と、よく言われる。	3.43	3.41	3.50
12	人が傷つかない温かい言葉がけや行動をするようにしている。	3.34	3.35	3.40
13	きまりを守って生活している。	3.48	3.49	3.50
14	朝食をとって登校している。	3.64	3.70	3.70
15	夜更かしをせず、決まった時刻に起きている。	2.69	2.85	2.74
16	地域の方に挨拶をしている。	3.30	3.29	3.40
17	スマホ利用の家庭のルールがある。	2.82	2.94	2.88
18	地震や災害時の行動について家族で話し合っている。	2.41	2.46	2.52
19	将来の夢や目標をもっている。	2.76	2.86	2.96
20	家では、(時間があるときは)よく読書をする。	2.20	2.31	2.22
21	自分は自分のことをそれなりに気に入っている。	2.54	2.51	2.57
22	岐阜市から貸与されたタブレットを活用して、学校や家庭で調べ学習や課題に取り組んでいる。	2.92	2.85	3.02
23	岐阜西中学校タブレット利用のルールを守って、タブレットを活用している。	3.57	3.54	3.49
24	学校では、自分から新型コロナウイルス感染症防止対策に取り組んでいる。	3.57	3.56	3.71
25	コロナ禍で、イライラやストレスが続いている。	2.81	2.75	2.91
26	コロナ禍で、体力の低下や体調の不安を感じている。	2.51	2.70	2.65
27	コロナ禍で、学力の低下を感じている。	2.70	2.76	2.49
28	コロナ禍で、ゲーム習慣が抜けられないなど生活習慣に影響が続いている。	2.83	2.78	2.79
29	授業では、追究する「課題」が示されている。	3.34	3.26	3.31
30	授業では、自分から課題解決に取り組んでいる。	3.02	3.06	2.95
31	授業では、考えを仲間と交流している。	3.39	3.33	3.39
32	授業では、自分の考えを発表している。	2.66	2.69	2.76
33	授業の最後では、学習した内容を振り返っている。	2.69	2.74	2.83
34	授業を終えて、次はこんなことを勉強したいと思うことがある。	2.40	2.49	2.54
35	朝のコラム学習は、しっかりと取り組んでいる。	3.62	3.53	3.59



25～28以外: 4.あてはまる 3.どちらかというあてはまる 2.どちらかというあてはまらない 1.あてはまらない
25～28: 4.あてはまらない 3.どちらかというあてはまらない 2.どちらかというあてはまる 1.あてはまる

《保護者へのアンケートについて》

12月に実施した「学校生活アンケート」にご回答をいただきありがとうございました。緑で示した「9.命の大切さ」「11.いじめ未然防止」「14.朝食の摂取」の項目は、7月に引き続き高い評価となっています。各ご家庭で大切にしていることが学校生活にもよい影響を与えていると感じております。7月のアンケート後に課題であると受け止めた「4.生徒の頑張りや学校の様子発信」「22.タブレットの家庭での活用」

については、僅かではありますが、前回より高い評価をいただいております。「4.生徒の頑張りや学校の様子
の発信」については、9月以降、定期的にHPで学校の様子をお伝えしてまいりました。ご覧いただけ
たものと感じております。「22.タブレットの家庭での活用」については、「23.タブレットのルール順守」と関連して、
9月以降オンライン授業で活用したことが評価につながったと考えております。今後は、通常時での更なる
活用が図れるようにしていきたいと考えています。

残りの今年度、次年度に向けた課題としては、先ず、「1.学校が楽しい」「3.授業の理解」を考えております。
全てが新型コロナウイルス感染症の影響であるとは考えておりませんが、行事の延期・中止、生活上の制限
が、授業の進め方にも影響していることは否めません。仲間と共に高まろうとする活動や教え合いながら理
解を深めるような学習が十分に進められなかったことも要因であると捉えています。学級での活動や授業の
進め方について、コロナ禍であっても工夫できる方法と内容を探ってまいります。

新型コロナウイルス感染症への対応については、「24.校内での感染予防のための取組」のとおり、評価を
いただいております。便りやメール等で学校の取組をお知らせし、保護者の皆様にご協力をいただきながら、
進めてまいりました。ご協力いただき、ありがとうございます。安心・安全な学校づくりは、教育活動の
基盤であると考えております。職員一同、今後も感染予防対策を徹底するよう努めてまいります。保護者の
皆様と同様に私たちも懸念していることが、「25. コロナ禍によるイライラやストレス」「26. コロナ禍での体
力や体調への影響」「27. コロナ禍での学力の定着への影響」「28. コロナ禍での生活習慣への影響」の項目すべ
てで、昨年度より数値が低下していることです。長期化するコロナ禍のため、保護者の皆様がお子さんへの
影響を心配されている様子の表れでもあります。学校としましては、感染予防を徹底した上で、引き続き7
月同様生徒への働きかけをしていきます。

保護者の方にご家庭でのお子様に対する指導・支援に関わるお願いとしましては、「15.就寝・起床時刻」、
「18.災害時の行動(家族)」、「19.将来の夢・目標」に関することがあります。「15.就寝・起床時刻」につい
ては、7月から評価が下がっております。生徒アンケートの「15.就寝・起床時刻」も同様です。基本的な生活
習慣については、学校でも指導を進めますが、ご家庭においても支援をお願いします。「18.災害時の行動(家
族)」については、生徒アンケートの「18.災害時の行動(家族)」も同様の傾向が見られます。7月同様、ご家
庭の中で災害を想定して、非常持ち出し品の確認や避難場所等、是非、相談を進めていただきますようお願い
いたします。「19.将来の夢・目標」については、7月同様わずかではありますが、昨年度と比較して評価が下が
っています。引き続き、ご家庭においても、中学校卒業後の進路や将来の生き方について、折に触れて話題
としていただきますようお願いいたします。

その他の項目につきましても、皆様からいただいた貴重なご意見を参考に、改善や見直しに生かしてい
きます。

《生徒へのアンケートについて》

保護者へのアンケートと同様に、「9.命の大切さ」「11.いじめ未然防止」「14.朝食の摂取」は、7月同様高い
評価となっており、さらに、「13.きまりを守った生活」についても同様となっております。学校の指導だけで
なく、ご家庭でも大切に指導いただいていることが生徒の評価にも反映されていることが分かります。

7月、12月のアンケートを通して、残りの今年度、次年度に向けた課題としては、学力の定着に関するこ
と、さらに、将来の自分へのあこがれをもつことだと捉えています。学力の定着については、「3.授業の理解」
が低下しています。保護者アンケートの部分でも述べましたが、コロナ禍の影響もあるかと思いますが、そ
れに対する改善策を講ずる必要があると受け止めております。子どもたちの授業への取組を見てみると、「29.
追究する課題提示」「30.自ら課題解決に取り組む姿勢」「31.授業中の仲間との交流」「32.意見の発表」では、
ほぼ横ばいか数値が高まっています。その反面、「33.終末の学習の振り返り」「34.授業後の次時への意欲」の
数値が低下しています。様々な捉え方ができますが、授業への姿勢だけでなく、1時間の授業の終わりの定着
度の確認や次の授業へのつながりを指導することも必要であると受け止めています。同時に「7.計画的な家
庭学習」の数値が低下していることから、毎時間の授業のまとめを含めた復習を自分に合った方法で取り組
めるような指導を進めることも課題であると捉えております。

次に、7月にも課題とした「8.あきらめない粘り強さ、挑戦する構え」「19.将来の夢・目標」の数値が下が
っています。引き続き、教育活動を通じて、子どもたちに自分の可能性にあこがれを持たせ、将来への夢や
希望を膨らませることができるよう、キャリア教育・進路指導に力を入れてまいります。この点については、
保護者アンケートの部分でもお話ししましたが、ご家庭でも是非、話題としていただきますようお願いしま
す。

新型コロナウイルス感染症への対応については、「24.新型コロナウイルス感染症予防措置」が引き続き、
高い数値です。子どもたち自身が感染予防への意識を高くもっていることが分かります。また、長引くコロ
ナ禍の中で「26. コロナ禍による体力低下、体調の不安」「27. コロナ禍による学力の低下」の数値が低下して
おり、子どもたちに負担がかかっていることも分かります。「1.学校が楽しい」の評価が下がっているのは、
学習や自分自身のことに対する様々な課題意識に加えてコロナ禍の影響から、学校生活に魅力を感じにく
くなっている子どもたちの心情が推し量れます。また、「2.先生による賞讃・激励」「5.先生の迅速な対応・支援」
の数値が、7月は昨年比べて上がったものの、今回低下していることから、私たち職員への期待度も感じま
す。現状を受け止め、できることに精一杯取り組むことを指導する中で、より一層、子どもたちの内面にも
目を向け、個別の支援を進めるよう努めてまいります。

学校の教育活動やお子様の様子等について、ご不明な点やご相談がある場合は、ご遠慮なく学校へご連絡
いただきますようお願いいたします。貴重なご意見をありがとうございます。